

## <関東部会の皆様>

梅雨明けが待ち望まれる日々です。

皆さまお元気でしょうか？

先月は、3年の任期を終え帰国された JOCS ワーカー弓野綾氏のお話を聞きました。

タンザニアでの活動の様子を映像も通して語って下さいました。

今後タンザニアで広げられる JOCS と現地の新規協働プロジェクト案件の事を覚えて祈っていきたいと思いました。

今夏総会まであとひと月になりました。総会前の例会です。

7月例会のお知らせをお送りします。

## <7月例会案内>

1) 日時 : 2018年7月14日(土曜日) 16時~17時30分(17時30分~JCMA  
常任委員会)

2) 場所 : 日本キリスト教団信濃町教会

3) 「第70回 JCMA 総会・ICMDA EA2018」を迎えて :

(講師) 石川信克氏(第70回 JCMA 松島総会・ICMDAEA 2018 仙台総会 副会長)

石川信克氏のお話しの前に平野かよ子氏(元東北大学大学院医学系研究科保健学教授、  
現宮崎県立看護大学学長)から提供されている

「東日本大震災における取り組みー石巻市・仙台市ー」

**Public Health Recovery -- after the Great East Japan Earthquake**

の映像の一部をみて頂く予定です。

今総会の主題、主題聖句はつぎのようです。

主題 : 災害・危機からの復興ークリスチャン保健医療従事者の役割ー

**Recovery from Disasters and Crisis Situations**

ーThe Role of Christian Health Care Workersー

主題聖句 : 「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」(ローマ人への手紙 5:3-5)

We know that suffering produces perseverance; perseverance, character; and character, hope. And hope does not put us to shame, because God's love has been poured out into our hearts through the Holy Spirit, who has been given to us.

東日本大震災後 7 年を経てまだまだ多くの問題が隠されている現場に立って私達に何ができるか。共に祈って考え学んでいきたいと思えます。  
石川副会長の総会にける思いを語って頂きます。

6 月 28 日現在 JCMA 参加者 55 名、ICMDA EA 関係 32 名となっています。  
皆さま、締め切りは 7 月 7 日です。JCMA 参加者の目標は 100 名です。  
総会でお会いできる事を期待してお待ちしています。

皆さまお誘いあわせの上是非 7 月の例会にご参加下さい。

(場 所) : 日本キリスト教団 信濃町教会

(JR 総武線信濃町駅下車徒歩 5 分、外苑東通り四谷 3 丁目方向・慶応病院煉瓦館向い)

東京都新宿区信濃町 30 TEL:03-3351-4805 <http://www.shinanomachi-c.jp/>

☆ 例会の前、第 70 回松島総会準備会を 渡部会長も出席され 14 時より信濃町教会で致します。JCMA 総会準備状況の現状の確認、役割分担、ICMDA EA 大会の進展状況、今後の手順等の協議を行います。

今後係を担っていただける方を含め、関東部会のかたのご協力を求めています。

(JCMA 関東部会長 石井光子)

今後の関東部会例会予定：詳細は間近に再度お知らせいたします。ご予約下さい。

(場所) 信濃町教会 16 時～18 時予定 (奇数月は 17 時 30 分まで以後常任委員会あり)

8 月は総会です。

8 月 1 日 (水) ～ 8 月 3 日 (金) 第 70 回 JCMA 松島総会・ICMDAEA 2018 (学生  
プログラム)

8 月 3 日 (金) ～ 8 月 5 日 (日) 第 70 回 JCMA 松島総会・ICMDAEA 2018

(関東部会メール連絡係り 原久子)